

東海環状・飛騨医療ネットワーク協定締結式を実施

【概要】

岐阜大学医学部附属病院と岐阜・西濃医療センター西濃厚生病院、中部国際医療センター、高山赤十字病院は、令和6年1月31日（水）に「東海環状・飛騨医療ネットワークに関する協定」を締結しました。

本協定は、岐阜県に所在する東海環状自動車道沿道及び飛騨地域の急性期医療を担う病院が協力して、良質かつ高度な医療を効率的に提供できる医療体制を確保することを目指し、ネットワークを設立して検討を行い、地域医療の発展に寄与することを目的とするものです。

協定締結式にて、秋山病院長からは「4月から医師の働き方改革が始まり医師の勤務時間が制限されていく中、どのように地域医療を維持・継続していくかを議論するネットワークを構築することで、医療連携を密にし、これからの岐阜県の地域医療を支えていきたい」との挨拶が述べられました。

今後、当院はこれらの3病院とさらなる連携を深め、地域医療の活性化に貢献してまいります。



締結式の様子



集合写真